

PARCO
MONTHLY
INFORMATION

2004・8

2004年の夏から秋にかけてのパルコのトピックスをお知らせいたします。

< Pickup Topics >

- ・フィリップ・ジャンティ・カンパニー 「バニッシングポイント」
- ・「モンチッチ ホワットノット ～世界のモンチッチコレクション&リミックス」
- ・「女の子のための ロマンポルノ入門講座」

< アート関連 >

- ・ブランフ エアライン エキスポ
- ・[MIND GAME] 回帰展
- ・サムライチャンブルー展
- ・Cocoo 絵本原画展「南の島の恋の歌」
- ・印刷解体 -20世紀の印刷を支えてきたモノたち-

< 演劇関連 >

- ・ローズのジレンマ
- ・フィリップ・ジャンティ・カンパニー
- ・LOVE LETTERS
- ・鈍獣 don-ju
- ・美輪明宏音楽会 < 愛 >
- ・ピローマン
- ・志の輔らくご

< 音楽関連 >

- ・クラブクアトロ 8月の主要企画
- ・MO' SOME TONEBENDER 移籍第一弾マキシ・シングル発売

< 映画関連 >

- ・「女の子のための ロマンポルノ入門講座」
- ・シネクイント公開予定作品 「マインド・ゲーム」 「スウィングガールズ」

本紙掲載情報等のお問合せ先

(株)パルコ 企画室 情報企画担当 (広報・IR)

担当: 松本 (マツモト) e-mail: matu-hiro@parco.jp

電話: 03-3477-5710 FAX: 03-3477-5769 〒150-0042 東京都渋谷区宇田川町 15-1

本資料のPDF版をPARCOホームページで提供しております。

ダウンロードはこちらから http://www.parco.co.jp/parco/corporate/press_eigyoku.html

フィリップ・ジャンティ・カンパニー 待望の新作公演 「バニッシング・ポイント」

1988年の初来日以来、10回に及ぶ来日公演を行い、不気味でかわいい人形や、ダンス、マイム、マジックを駆使した魔法のような舞台を作り上げ日本の観客を魅了し続けてきたフィリップ・ジャンティ。2003年のスイス・ローザンヌでの初演、パリ公演で絶賛され、世界各地を公演中の彼の新作「バニッシング・ポイント」がこの秋、日本に上陸します。



パルコは、1992年の来日公演「漂流 - DERIVES」以来、フィリップ・ジャンティの発信地となってきましたが、今回は初めてル テアトル銀座で全8ステージの東京公演を予定しています。

[公演スケジュール等は6ページに掲載しております。]

そして、フィリップ・ジャンティとパルコのコラボレーションは、いよいよ日本発のオリジナルプロダクツの製作に着手します。2005年、日本国内でワークショップを開始、2007年を目標とした新作の創作を行います。

MONCHHICHI WHATNOT! ~世界のモンチッチコレクション&リミックス

日本を代表する人気キャラクター「モンチッチ」は1974年に誕生し、翌年には海外にも進出。オーストラリアからフランス、そしてアメリカでは、類似品まで登場するほど人気を博しました。

その「モンチッチ」の70~80年代のレアアイテムのコレクション展示と、アーティスト(水森亜土、伊藤圭司、やなせたかし、ヒロ杉山他)やブランド(adidas/CANDY STRIPPER他)が各々の解釈でアレンジしたモンチッチへのトリビュートを表現するリミックスコーナーの2部で構成した「モンチッチ」の展覧会を、渋谷パルコ パート1 2階特設会場にて開催致します。



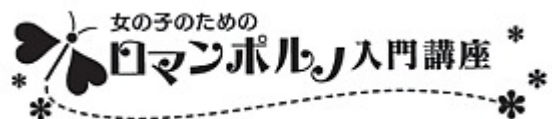
開催概要 期間 : 2004年9月17日(金)~10月3日(日) 入場無料
開場時間 : 10:00~20:30(会期中無休・入場は20:00まで)

女の子のための ロマンポルノ入門講座

キレイな渋谷パルコの中の映画館、お客は女の子だけという環境で安心してオールナイトで刺激的な恋愛のカタチを学ぼう!という渋谷シネクイントの名物企画が2004年9月18日、待望の復活!

今回は劇作家・演出家の鴻上尚史と、シークレットゲストとしてロマンポルノで活躍した女優さんがスペシャルトークショーで登場。幾多の日本映画界を担う人材を輩出した日活ロマンポルノ。セックスをきちんと描いた映画として、それらの作品群を女の子に堪能していただく一夜の企画です。

[企画詳細については9ページに掲載しております。]



BRANIFF AIRLINE EXPO ブラニフ エアライン エキスポ

1960年代後半から、アメリカにアート・ファッション・デザインを第一に打ち出して一際異彩を放った航空会社がありました。当時のトップクリエイターのデザインした制服が空港で注目を集め、世界初のペイント飛行機を飛ばしたその会社が「ブラニフ航空」です。同社はアメリカの航空市場の競争激化の煽りを受け既になくなってしまいましたが、「THE END OF PLAIN PLANE（さよなら退屈な飛行機）」をテーマに最先端のアーティストたちとのコラボレーションの成果により、いまだ航空業界だけでなく、デザイン、広告の世界でも語り継がれています。

本展はそのブラニフ航空のクリエイティブの数々の貴重なコレクションを紹介すると共に、「もし今ブラニフ航空があったら、どんなアーティストとコラボレートするか？」をテーマに、ヴァージン・アトランティック航空のオフィスなどを手がける注目の建築家ユニット「クライン ダイサム アーキテクト」が制作した作品の展示、ブラニフ航空の復刻グッズのショップ開設なども行います。



©Braniff International / Giyph.

開催概要

- 期間 : 2004年9月17日(金) - 10月11日(月・祝) 会期中無休
開場時間 : 10:00~20:30(入場受付は20:00まで)
入場料 : 一般/500円・学生/400円・小学生以下無料(予定)

[MIND GAME] 回帰展

8月7日からシネクイント（渋谷パルコ・パート3 / 9階）で公開される実写、2D、3Dを融合させたハイブリッドムービー「マインドゲーム」。その作品世界を追体験する展覧会です。ただし、本展では映画を再現するのではなく、作品が持つ色、形などのイメージを追体験し、映画「マインドゲーム」の内側に至る空間を提供します。また、映画のメイキング映像展示、関連商品の販売も行います。

開催概要

期間 : 2004年8月5日（木）～8月16日（月）
開場時間 : 10:00～21:00（会期中無休・最終日は17:00閉場）

サムライチャンプルー展 「仮想レコードショップ SAMURAI-C RECORDS」

『カウボーイビバップ』監督の渡辺信一郎、『キル・ビル』アニメパート監督の中澤一登のコンビで注目を集めている深夜アニメ「サムライチャンプルー」は、「サムライとヒップホップの融合」をテーマにクラブミュージックシーンを牽引するトップクリエイター達が音楽に参加しているのも話題になっています。

本展は「仮想のレコードショップ“SAMURAI C RECORDS”」をコンセプトに、「サムライチャンプルー」のビジュアルをRemixした仮想LPレコードが60枚展示されるほか、関連音源の試聴、オープニング映像のRemixバージョン展示放映を行います。また、併設のショップでは仮想レコードジャケットの会場限定Tシャツや、関連アーティストやクリエイターの商品が販売されます。



開催概要

期間 : 2004年8月20日（金）～8月30日（水）
開場時間 : 10:00～21:00（会期中無休・最終日は17:00閉場）

Cocoo絵本原画展 「南の島の恋の歌」 - いつか あの人に届いたら -

2001年4月、突然音楽活動を中止した沖縄出身のミュージシャン、Cocoo。2002年の秋より絵本作家として活動を再開し人気を得ています。本展では8月15日に発売されるファン待望の新作絵本「南の島の恋の歌」の原画17点と自画像1点を展示いたします。

2002年に刊行された処女作である前作「南の島の星の砂」は絵本としては異例な22万部のベストセラーとなり、原画展は沖縄、大阪、東京の3会場で3万人を動員しました。

今回の展覧会では、絵本の原画だけでなく、絵本購入者のみ購入可能なCDに収録された新曲も流される予定で、ファンにとっては喜びが倍増の企画となるでしょう。



開催概要

期間 : 2004年9月1日（水）～9月8日（水）
開場時間 : 10:00～21:00（会期中無休・入場は閉場30分前まで。最終日は17:00閉場）

世の中の全体が急速にデジタル化していく今、多くの人々の手と経験によって支えられてきた印刷も例外なく猛スピードでデジタルへと変換が進められています。つい最近まで使われていた写植（写真植字）の需要激減により印刷に使う「文字盤」は日々廃棄処分の運命にあります。ましてや活版印刷に至っては、絶滅危機に瀕しているのです。こうして戦後の日本の印刷を支えてきたものたちが今、私たちが見る機会さえ持つことなくこの世から消えようとしています。

本展では、活版活字と文字盤を中心に、日本の戦前戦後の印刷を支えてきたモノたちを一堂に集めます。鉛の活版活字、ガラス板に文字や特殊記号が並んでいる文字盤など、実際に使われてきたモノには不思議な存在感があります。通常、我々の眼には触れることのない印刷工程に関する資料や現物を展示し、活版活字や文字盤などを販売いたします（活字の販売では、印刷会社の活字棚を会場に展示、かつて職人たちが活字を拾っていたように、文選箱に活字を拾っていただきます）。

また、若い人達を中心に関心を集めている活版印刷の名刺やカードなどのセミ・オーダーも承ります。



開催概要

期間 : 2004年9月11日(土)~9月29日(水)
開場時間 : 10:00~21:00(会期中無休・最終日は15:00閉場)

ロゴスギャラリー	パルコ・アート&ギャラリーホームページ	http://www.parco-art.com/
東京都渋谷区宇田川町 15-1	渋谷パルコ パート1・B1F	03-3496-1287

パルコ劇場・その他演劇公演・パルコ劇場のDVD

ル テアトル銀座 (東京・銀座一丁目) 注目の公演ラインナップ

ローズのジレンマ

ル テアトル銀座の前身である、銀座セゾン劇場での1989年公演「レティスとラベッジ」以来、舞台女優・黒柳徹子のライフワークとなっている「海外コメディシリーズ」は、これまでほぼ毎年新作を上演し続け、1996年には毎日芸術賞、読売演劇大賞を受賞もしています。今年は、このシリーズの15周年記念公演として、喜劇の王様・ニール・サイモンの最新作を、主演・黒柳徹子に岡田真澄、川上麻衣子、うじきつよしと豪華な顔ぶれを加えて上演します。

[会場] ル テアトル銀座 (東京・銀座一丁目)

[期間] 2004年10月9日(土)~31日(日)

前売開始: 2004年9月4日(土)

<作> ニール・サイモン <演出> 高橋昌也 <出演> 黒柳徹子、川上麻衣子、うじきつよし、岡田真澄
東京の他、大阪: シアター・ドラマシティ公演有。2004年11月3日(水)~7日(日)

フィリップ・ジャンティ・カンパニー 「バニッシング・ポイント」

2ページの紹介もご参照ください。

<公演概要>

[会場] ル テアトル銀座 (東京・銀座一丁目)

[期間] 2004年11月9日(火)~14日(日)

前売開始: 2004年9月11日(土)

<作・演出> フィリップ・ジャンティ <演出補> メアリー・アンダーウッド <音楽> ルネ・オーブリー
<出演> ドミニク・カターニ マージョリ・キュレンティ メレディス・キッヒエン スコット・ケーラー ライオネル・メナール ソニア・エンキン

<地方公演日程> 名古屋 11月18日(木) 山口 11月20日(土) 21日(日) 大阪 11月23日(火)
松本 11月26日(金) 新潟 11月28日(日)

パルコ劇場 (東京・渋谷パルコ・パート1・9F) 8月からの公演ラインナップ

LOVE LETTERS

舞台にはテーブルと二脚の椅子。並んで座った男優と女優が、手にした台本を読み上げるだけの2時間。1989年ニューヨークで初演されるやいなや、全世界で上演され、静かなブームを巻き起こし、パルコ劇場でも1990年8月19日に幕を開け、それ以来、年齢も個性も異なった様々なカップルが舞台に登場してきた「ラヴ・レターズ」。

この秋は、恵 俊彰とYOUのカップルがラヴレターを読み上げます。

[公演日] 2004年9月10日(金) 19:00~

<作> A.R.ガニー <訳・演出> 青井陽治

<出演> 恵 俊彰/YOU

前売開始: 2004年8月8日(日)



鈍獣 don-ju

舞台上、映像で、多面的な活躍を続けている3人の男優 - 生瀬勝久、池田成志、古田新太。この3人が「ねずみの三銃士」として企画した「鈍獣」は、テレビ、映画の脚本家として大人気の“クドカン”宮藤官九郎が新作を書き下ろし、元「ハイレグジーザス」の河原雅彦が演出し、TV、映画に活躍する魅力的な女優陣3人を迎えて贈る異種格闘技的な注目の舞台。

[期間] 2004年7月31日(日)～8月22日(日)

<作> 宮藤官九郎 <演出> 河原雅彦

<出演> 生瀬勝久 池田成志 古田新太 / 西田尚美 乙葉 野波麻帆

パルコ劇場の他、8月から9月に、大阪、広島、福岡、神戸での公演が予定されています。



美輪明宏音楽会<愛>

選曲、美術、照明、衣裳、全てに毎年趣向を凝らして繰り広げられる美輪明宏ならではの<楽しく 優しく 励まされ 勇気づけられる>音楽会。今年もパルコ劇場に登場します。

[期間] 2004年9月16日(木)～10月6日(水)

<構成・演出> 美輪明宏 <演奏> セルジュ染井アンサンブル

パルコ劇場の他、大阪、福岡、名古屋、仙台などでの全国公演あり。

ピローマン

2003年夏8月、パルコ劇場で上演され話題を呼んだ「ウィー・トーマス」。その作者であるマーティン・マクドナーと演出の長塚圭史。この二人の才能が再び、マクドナーの最新作「ピローマン」で出会う！。NY・ブロードウェイでも同時上演。個性的な4人の男性キャストと共に創る、現在に響く刺激的な舞台。

[期間] 2004年11月6日(土)～11月23日(火・祝)

前売開始：2004年9月25日(土)

<作> マーティン・マクドナー <翻訳> 目黒 条 <演出> 長塚圭史

<出演> 高橋克実 山崎一 中山祐一郎 近藤芳正

パルコ劇場の他、大阪ほかの地方公演も予定。

SHINOSUKE RAKUGO 2004 by PARCO vol.9

今年で9年目。パルコ劇場恒例の立川志の輔の高座。

[期間] 2004年11月25日(木)～11月30日(火)、12月7日(火)～12日(日)

前売開始：2004年9月26日(日)

パルコ劇場の他、大阪、札幌、富山での地方公演あり。

パルコ劇場	パルコ劇場ホームページ	http://www.parco-city.co.jp/play/
東京都渋谷区宇田川町15-1	渋谷パルコ	パート1・9F
		03-3477-5858

クラブクアトロ 8月の主要企画

・マシュー・スウィート(写真左) / ヴェルヴェット・クラッシュ(写真右)

8/23(月) 渋谷クラブクアトロ

8/24(火) 心斎橋クラブクアトロ

甘く切ないメロディとシンプルでパワフルなギターサウンドで、90年代のハードポップ・シーンの寵児となったマシュー・スウィート。一方、清涼なハーモニーとタイトなギターサウンドが全ハードポップ・ファンから熱烈な

支持を集め、日本でもPUFFYに楽曲提供するなどコアなファンが多いヴェルヴェット・クラッシュ。ハードポップ・ファンには堪らない最強タッグによる来日公演。



・ファンファーレ・チョコリアー

8/24(火) 広島クラブクアトロ

8/25(水) 名古屋クラブクアトロ

世界最速と言われるルーマニアのジプシー・ブラスバンド、ファンファーレ・チョコリアー。一年のほとんどをツアーに費やし、ヨーロッパを中心に世界中を駆け回る彼等の音楽は、一度聴いたら忘れられない強烈な個性と爽快感に満ちている。今夏、彼らのドキュメンタリー映画『炎のジプシー・ブラス～地図にない村から』も公開予定。



・キーラ



8/30(月) 広島クラブクアトロ

8/31(火) 名古屋クラブクアトロ

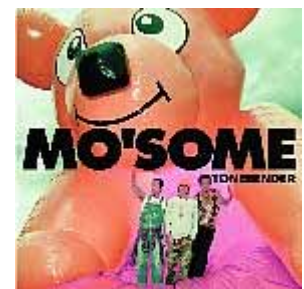
ケルト音楽をベースにアフロ、ガブ、ジプシー、プログレ、ファンクなど様々な音楽を貪欲に取り込んだ破天荒なサウンドを聞かせるアルバム『出身のバンド』。今年リリースした最新作『ルパーク』は英ロックの大物プロデューサー、ミック・グロリアーを迎え、最高傑作として各誌で高い評価を集めている。ケルティック・ミュージックの異端の冒険集団と言われる彼らの待望の来日公演。

MO' SOME TONEBENDER 移籍第一弾マキシシングル 8/25発売

今年6月コロムビアミュージックに移籍したパルコ・マネジメントのアーティスト、モーサム・トーンベンダーの移籍第一弾となるマキシ・シングル「アンハッピー・ニューエイジ」(写真)がコロムビア/トライアドから8月25日にリリース。

更に9月22日には、移籍第一弾フル・アルバムをリリース。

10月16日青森を皮切りに、12月2日のSIBUYA AXまで全国18ヶ所のツアーを敢行と、2004年後半、モーサム・トーンベンダーは精力的に活動します。



女の子のための ロマンポルノ入門講座

<上映日> 2004年9月18日(土) 23:50 Start 終了予定 翌朝6時

<上映作品> 「人妻集団暴行致死事件」 1978年 96分
監督：田中登 主演：黒沢のり子・古尾谷雅人
「女子大寮 vs 看護学園寮」 1984年 67分
監督：斉藤信幸 主演：浅見美那・林亜里沙
「ロリータ妻 微熱」 1984年 68分
監督：黒沢直輔 主演：山本奈津子・小川亜佐美

+

当日のシークレットゲストに関連した作品 1本

計4本上映

<スペシャルトークショー> 鴻上尚史 × シークレットゲスト(ロマンポルノ出演者?)

チケットは全席指定で、8月14日(土)チケットぴあにて発売。

男性のご入場一切お断りです。 18歳未満の方、ご入場いただけません。

シネクイント(東京・渋谷パルコ・パート3・8F) 上映予定作品

「マインドゲーム」 8月7日(土)ロードショー

「アニマトリックス」のSTUDIO4 が、劇場版「クレヨンしんちゃん」の湯浅政明を初監督に向かえてロビン西原作のマンガを映画化。実写、2D、3Dが融合したハイブリッド・アニメーション!。今田耕司、藤井隆、坂田利夫など吉本興業のタレントが声の出演+アニメに融合した実写で登場するのも見所です。



「スウィングガールズ」 2004年9月ロードショー予定

Girls meet JAZZ!!!

「ウォーターボーイズ」の矢口史靖監督の最新作は、あるキッカケからビッグバンドジャズに挑戦することになった女子高生たちのお話です。

